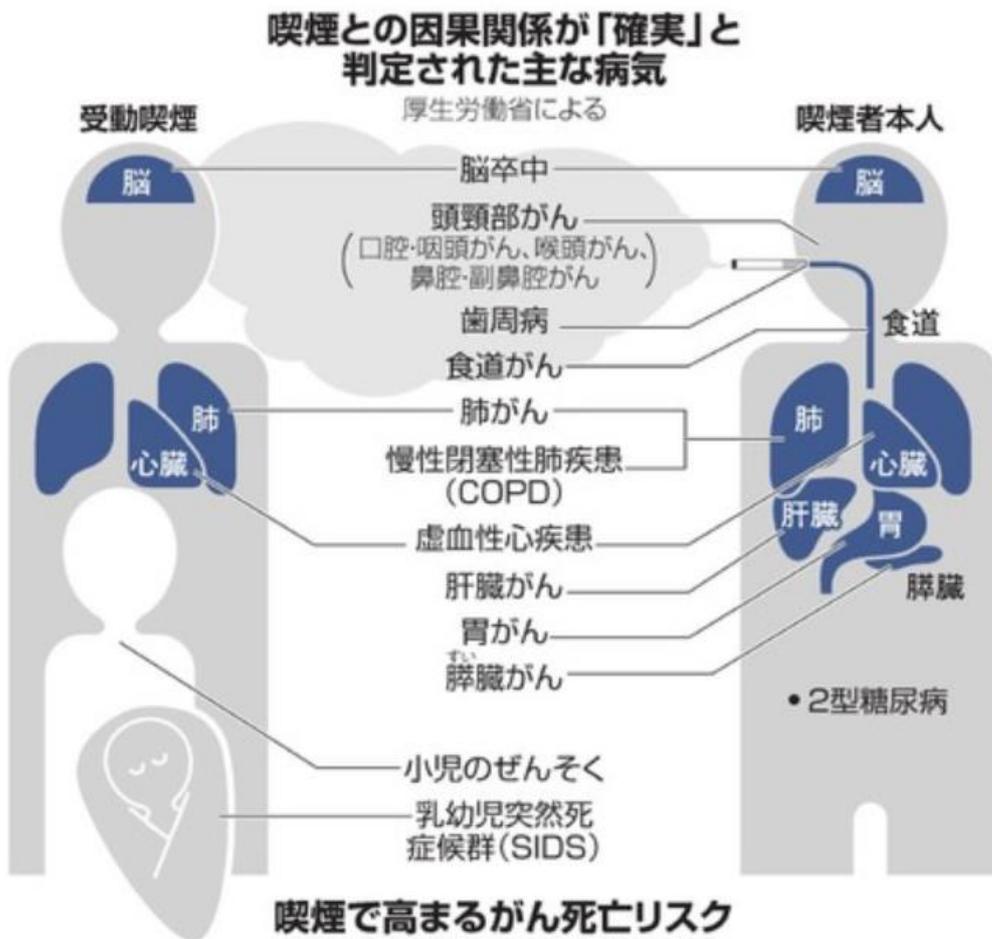


週刊 **タバコの正体**

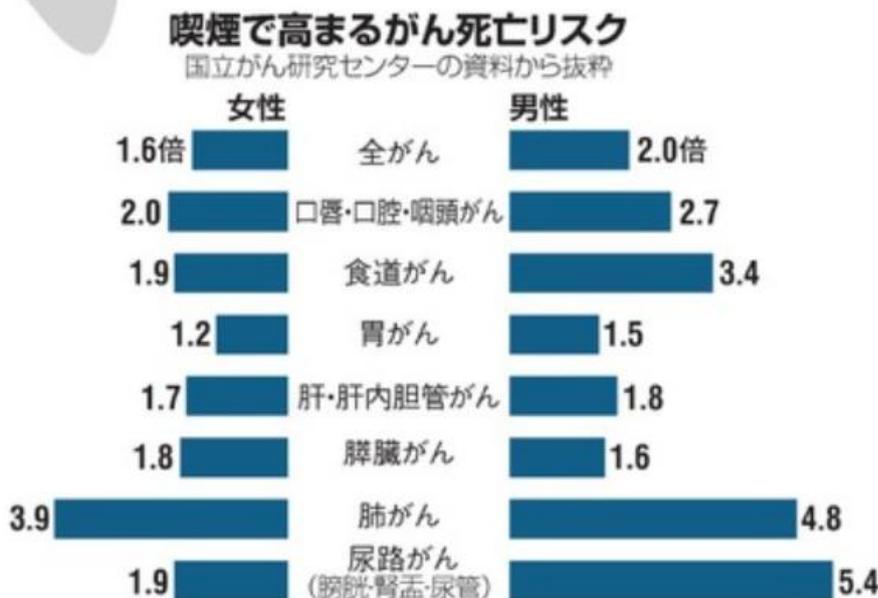
タバコの煙は空気中を漂います。白い煙は目には見えなくなりますが、有害物質は予想以上に広がります。その証拠に、煙はないのにタバコのニオイだけを感じる事がありますよね。つまりニオイとともに有害物質も吸い込んでいるはずですよ。

そこで、下図を見て下さい。右が喫煙者、左がその煙を吸わされる受動喫煙者を表しています。喫煙者の夫から妻が受動喫煙を受けるパターンをイメージしている図ですが、ご覧のとおりタバコの有害成分が原因となる事が確実とされる病気が全身に存在します。しかも、主要な臓器のがんばかりです。加えて、子どもがいる家庭では小児ぜんそくや乳幼児突然死の原因ともなっています。喫煙者本人だけではなく、家族全員の病気のリスクが高くなる事がわかりますよね。



喫煙者の夫から妻が受動喫煙を受けるパターンをイメージしている図ですが、ご覧のとおりタバコの有害成分が原因となる事が確実とされる病気が全身に存在します。しかも、主要な臓器のがんばかりです。加えて、子どもがいる家庭では小児ぜんそくや乳幼児突然死の原因ともなっています。喫煙者本人だけではなく、家族全員の病気のリスクが高くなる事がわかりますよね。

そして、その病気のために死亡する確率も高くなります。例えば肺がんのグラフを見て下さい。タバコの影響を受けていない人に比べ、喫煙者は3倍から4倍も高くなっています。



いかがでしょうか、タバコに手を出すと家族全員の健康を大きく損なう事になります。だから、タバコはやめておきましょう。

産業デザイン科 奥田恭久